

平成31年3月22日（金）

国立後期試験発表

3月20日から、国立大学後期試験の発表が行われています。ぜひ、自分で確認して、最終的な進路を保護者と決定してください。

昔、私の担任した学年の生徒で、筑波大学の後期試験の発表をお母さんが見に行くと、合格していて、涙ながらに息子に報告したことを思い出します。今の佐藤教頭のクラスでありました。

息子はその後、大学を卒業し、母校で常勤講師を勤め、陸上競技の顧問として腕を磨き、数年後に正式に採用試験に合格し、私が教頭として勤務していた橘高校に新採用で赴任しました。

その後、会津地方の中高一貫校に勤務したのち、今はいわき地区の某高校に勤務しています。子供も3人設け、今年になって住宅を新築し、近くに住む両親と連絡しあいながら親子5人で楽しく生活しています。

あの時に、後期試験を受けていて、合格していたから進むことのできた道でありました。

今日までつないできた努力は必ず身になることでしょう。たとえ浪人せざるを得ない状況でも、この2か月間の学習はスタートダッシュとして次年度に生かされるのです。

この文章を読んでいる先輩の方々も、皆さんいろいろありながら、何とか自分の道を開拓してきたのだと推察します。かといって、当事者の苦労は、その人になってみないとわからない悩みです。時間が過ぎれば何とか乗り越えられても、今は絶望の淵にいるかもしれません。

そんなときは、先生に相談したり、友達に相談したり、父親や母親に相談してください。校長にも相談してください。

いつでも、校長室は開いています。